

評 価 表（評価項目一覧表）

評価項目	評価基準（視点）	配点	技術提案書作成にあたっての留意事項
1. 社としての経験・能力等		30	業務を受注した際に適切かつ円滑な業務が実施できることを証明するために参考となる、応札者の社としての類似業務の経験、所有している資格等について、記載願います。
（１） 類似業務の経験	・類似業務については実施件数のみならず、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。 ・過去５年までの類似案件を対象とし、より最近のものに対し高い評価を与える。	20	当該業務に最も類似すると思われる実績（３件以内）を選び、その業務内容（事業内容、サービスの種類、業務規模等）や類似点を記載ください。特に、何が当該業務の実施に有用なのか簡潔に記述してください。
（２） 資格・認証等①	【以下の資格・認証を有している場合評価する。】 ・マネジメントに関する資格（ISO9001 等） ・情報セキュリティに関する資格・認証（ISO27001/ISMS、プライバシーマーク等） ・その他、本業務に関すると思われる資格・認証	3	資格・認証を有する場合はその証明書の写しを提出願います。 「※行動計画策定・周知」 ・従業員が101人以上の企業には、行動計画の策定・届出、公表・周知が義務付けられている一方で、従業員が100人以下の企業には努力義務とされています。 ・行動計画策定後は、都道府県労働局に届け出る必要があります。 ・行動計画策定企業については、行動計画を公表および従業員へ周知した日付をもって行動計画の策定とみなすため、以下に類する書類をご提出ください。（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみに限ります。） ー厚生労働省のウェブサイトや自社ホームページで公表した日付が分かる画面を印刷した書類 ー社内イントラネット等で従業員へ周知した日が分かる画面を印刷した書類
（２） 資格・認証等②	【以下の認証を有している、もしくは行動計画の条件を１つでも満たしている場合には、一律１点とする。】 ・女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定、プラチナえるぼし認定」のいずれかの認証、もしくは「※行動計画策定・周知」 ・次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定、トライくるみん、プラチナくるみん認定」のいずれかの認証、もしくは「※行動計画策定・周知」 ・若者雇用促進法に基づく「ユースエール認定」	1	
（３） 社内研修・健康管理制度	・社内研修制度は充実しているか。（安全運転、マナー、個人情報保護、守秘義務等） ・健康状態に起因する事故を防止するための取組が行われているか。	3	安全運転推進やマナー向上等のための社内取組策、社内教育制度等を記載してください。 事業用自動車の運転者の健康管理について、法令上の義務の遵守状況、制度やマニュアルの整備、主要疾患のスクリーニング検査等の取組を記載してください。
（４） 事故発生率	・事故発生率が低いほど加点する。	3	過去３年間（2022～2024年度）における事故発生率を、以下の算式により算出し、事故の傾向及びそれに対する社としての対策を記載してください。 【事故発生率＝事故発生件数÷車両登録台数×100】
2. 業務の実施方針等		43	業務の実施方針等に関する記述は５ページ以内としてください。
（１） 車両運行管理を行うに当たっての基本方針	・業務の目的及び内容等に基づき業務実施のクリティカルポイントを押さえ、これに対応する業務方針が示されているか。 ・提案されている業務の方法については、具体的かつ現実的なものか。 ・その他本業務の実施に関連して評価すべき提案事項があるか。	25	業務仕様書案に対する、本業務実施における基本方針及び業務実施方法を記述してください。 特に、当訓練所の業務を理解した上で、交通安全関連法令を遵守し、的確で信頼性が高く、また乗客の満足度の高い車両運行管理サービスを実現するための技術やノウハウについて、左記の評価基準に沿って提案してください。
（２） 安全運転対策・日常の点検・整備方針	・安全運転対策が十分に取られているか。 ・車両の日常点検、整備に対する方策は適切か。	5	
（３） 業務実施体制（要員計画・バックアップ体制）	・提示された業務の基本方針及び方法に見合った実施（管理）体制や要員計画が具体的かつ現実的に提案されているか、業務実施上重要な専門性が確保されているか。具体性のないあいまいな提案となっていないか。 ・要員計画が適切か（外部の人材に過度に依存していないか。主要な業務の外注が想定されていないか）。	10	業務仕様書案に記載の業務全体を、どのような実施（管理）体制（直接業務に携わる業務従事者のみならず、組織として若しくは組織の外部のバックアップ体制を含む）、要員計画（業務に必要な業務従事者数、その構成、資格要件等）等で実施するか記述してください。
（４） 緊急時の対応	・的確、適切な対応策が具体的に提示されているか。	3	交通事故等が発生した場合の対応策について記載してください。
3. 業務従事者の経験・能力		27	業務総括者及び評価対象となる業務従事者の経験・能力等（類似業務の経験、実務経験及び学位、資格等）について記述願います。
（１） 車両運行管理責任者	・類似業務については実施件数のみならず、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。 ・過去５年までの類似案件を対象とし、より最近のものに対し高い評価を与える。	15	当該業務に類似すると考えられる業務経験の中から（現職含む）、業務総括者の業務内容として最も適切と考えられるものを３件まで選択し、類似する内容が具体的に分かるよう最近のものから時系列順に記述してください。
（２） 車両運行管理者	・類似業務については実施件数のみならず、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。 ・過去５年までの類似案件を対象とし、より最近のものに対し高い評価を与える。 ・長野県内の交通・道路事情に精通しているか。 ・事故歴、表彰歴はあるか。	12	当該業務に類似すると考えられる業務経験の中から（現職含む）、業務従事者の業務内容として最も適切と考えられるものを３件まで選択し、類似する内容が具体的に分かるよう最近のものから時系列順に記述してください。